

第75回 『枕草子』の愉しみ ―「ことば」で輝く王朝世界

見て、私だけが気づいた、この世界の美しさ――

清少納言の手になる『枕草子』は、彼女が千年前に「目に見え、心に思ふこと」をつづったもの。

そのスタイルも独特なら、世界を見る視線もすこし逸脱している。

和歌に詠まれる「典型の美」ではなく、自分の目で見た美しさを愛で、

日常のささやかなことに目をとめては、慈しんだり、いらついたり、笑ったり。

中宮定子の女房として、中関白家の栄光と凋落を目の当たりにした清少納言が、

なぜこれほど明るく、王朝の輝きのみを描きだしたのだろう。

軽妙なことばで切り取られていく、千年前の、ほんの一瞬、ちょっとした一日に、

平安時代の光と影を見つめる。

藤本宗利先生には、『枕草子』の成立の背景と清少納言のことばの魅力について、

川村裕子先生には、『枕草子』が描く王朝の輝きと影についてお話しいただきます。



ふじもとむねとし

藤本宗利(群馬大学教授)

1958年群馬県生まれ。群馬大学教育学部卒業、東京大学大学院人文科学研究科国文学科単位取得満期退学。博士(文学)(東京大学)。群馬大学教育学部助教授等を経て現職。『枕草子』や『源氏物語』など、平安時代の文学を専門とする。主な著書に、『枕草子をどうぞ――定子後宮への招待』(新典社選書)、『枕草子と源氏物語』(勉誠社)、『枕草子の「食」――和歌を相対化する下蔵』(笠間書院)、『感性のきらめき 清少納言』(新典社)、『枕草子研究』(風間書房)、監修に『えんぴつで枕草子』(ポプラ社)などがある。



かわむら ゆう こ

川村裕子(武蔵野大学教授)

1956年東京都生まれ。立教大学文学部卒業、同大学院文学研究科博士課程修了。博士(文学)(立教大学)。活水女子大学助教授、新潟産業大学教授を経て、現職。専門は平安時代の日記文学、和歌、歌人論など。主な著書に『王朝文学の光芒』(笠間書院)、『平安女子の楽しい!生活』(岩波ジュニア新書)、『王朝生活の基礎知識 古典のなかの女性たち』『王朝の恋の手紙たち』『王朝文学入門』(いずれも角川選書)、監修に『図説 王朝生活が見えてくる!枕草子』(青春新書インテリジェンス)、校注に『新版 蜻蛉日記I・II』『ビギナーズ・クラシックス 更級日記』『ビギナーズ・クラシックス 和泉式部日記』(角川ソフィア文庫)などがある。

日 時：平成28年6月3日(金)

開場 午後5時 開演 午後6時(午後8時45分終了予定)

会 場：よみうりホール(東京都千代田区有楽町1-11-1)

JR・地下鉄有楽町線有楽町駅より徒歩1分

募集人数：1,100人

参 加 費：1,000円(税込) 当日お支払いいただきます。

申込締切：平成28年4月25日(月) 必着

申込方法：右のハガキを切りとり、切手を貼ってお申し込み下さい。
(2人までご応募いただけます。)

通常ハガキでもお申し込みになれます。その場合は右ハガキの枠内の事項をご記入ください。(2人でお申し込みの場合は2人分)

※募集人数を超えた場合は抽選とさせていただきます。
参加いただく方には入場整理券をお送りいたします。

問い合わせ：「講座 歴史の歩き方」事務局

Tel.03-6688-7884(平日 午前10時～12時／午後1時～5時半)

主 催：公益財団法人JR東海生涯学習財団

後 援：京都市

協 賛：東海旅客鉄道株式会社

企画・運営：株式会社ジェイアール東海エージェンシー

※「講座 歴史の歩き方」の案内は

公益財団法人JR東海生涯学習財団ホームページでもご覧になれます。

<http://www.jrtf.or.jp/history/>

◇皆様の個人情報は事務局が責任を持って管理し、公益財団法人JR東海生涯学習財団が主催・後援する催事等のご案内以外には使用いたしません。
◇講師・内容は予告なく変更となる場合がございます。

POST CARD

52円切手を
お貼り下さい

〒108-0075

東京都港区港南2-1-95
JR東海品川ビルB棟7F

(株)ジェイアール東海エージェンシー内

「講座 歴史の歩き方」事務局 Z 係

(2人までご応募いただけます)

お名前(フリガナ)	年齢
歳	
電話番号	()
ご住所 〒	都 道 市 郡 区 府 県

お名前(フリガナ)	年齢
歳	
電話番号	()
ご住所 〒	都 道 市 郡 区 府 県